

## 新たな総合5か年計画策定に係る地域懇談会（長野地域）でいただいた

### ご意見・ご提言

#### ■長野地域懇談会

日 時：平成24年5月30日（水）

参加者：22名

委員参加者：中畠実香委員、樋口一清委員

主な意見等：

- ・原子力発電所の事故以降、ペレットストーブ・ペレットボイラーなど、エネルギー源としての木材利用への関心が高まっている。温暖化防止のためにも、木材利用によるエネルギー対策に取り組む必要がある。
- ・オリンピック記念マラソンなど、観光とスポーツイベントのマッチングにより、ビジネスチャンスを拡充することが必要
- ・すぐに補助金に頼るのではなく、できることは自分たちで取り組めるよう、住民のやる気を引き出すことが必要  
(その他のご意見・ご提言は、次項以降のとおり)

#### ■地域・分野別意見件数

地域名	佐久	上小	諏訪	上伊那	飯伊	木曾	松本	大北	長野	北信	合計
環境	8件	2件	17件	1件	6件	1件	7件	1件	12件	2件	57件
産業・雇用	5件	19件	36件	4件	16件	10件	17件	13件	31件	11件	162件
医療・福祉・ 安全・安心	13件	6件	20件	2件	22件	9件	4件	8件	25件	3件	112件
教育	7件	3件	6件	8件	3件	1件	1件	0件	7件	1件	37件
地域・人権・ 共同・社会基盤	5件	5件	4件	5件	20件	4件	20件	4件	16件	5件	88件
県政の推進	3件	2件	0件	3件	2件	0件	2件	2件	3件	0件	17件
合 計	41件	37件	83件	23件	69件	25件	51件	28件	94件	22件	473件

## 新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
温暖化	省エネ対策や環境経営に取り組む企業に対する支援策の拡充が必要	長野
	原子力発電所の事故以降、ペレットストーブ・ペレットボイラーなど、エネルギー源としての木材利用への関心が高まっている。温暖化防止のためにも、木材利用によるエネルギー対策に取り組む必要がある。	長野
	再生可能エネルギーの事業化において、資金調達や人材育成、規制緩和等が必要	長野
	自然エネルギーの「個」による事業化は難しいため、ネットワークづくりを支援し、意欲と知識を持った退職者や「新しい公共」を活用することが有効	長野
森林	国の制度改正により搬出間伐にしか補助金が出なくなったが、搬出間伐ができない奥地の山林の手入れをどのように進めるかが課題	長野
	災害を防止するための山づくりに取り組む必要がある。	長野
	所有者が不明の山林があるため、山林の国土調査を実施して欲しい。	長野
	森林セラピー等、山に親しむ機会の増加対策が必要	長野
	森林づくり県民税を継続すべき。	長野
水・大気環境	家庭での水の使い方(汚れを拭いてから物を洗う等)の啓発や、河川改修における環境への配慮が必要	長野
廃棄物	ごみの減量化のために、生ゴミの堆肥化や、バザーやフリーマーケット等で再利用することも必要	長野
	被災地のがれき受け入れについて国へ働きかけ、安心して受け入れられる体制を構築するなど、支援方法を検討することが必要	長野

## 新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
ものづくり産業	ブランド商品(完成品)を持つ企業は、技術・機能・デザインの開発に一層力を注ぎ、他社よりも優位性を持つことが必要	長野
	下請加工の企業は提案営業に磨きをかけ、大企業からの「共同受注システム」を確立することが有効	長野
	後継者離れや若者の雇用機会の減少等に対応し、産業の後継者育成や創業者への支援を拡充することが必要	長野
	産学官連携による次世代の人材育成や研究開発、設備投資に向けた助成金制度など、中小企業の支援が必要	長野
観光	観光立国を目指す上で、各地域が果たせる役割と経済効果を認識する取り組みが必要	長野
	広域連携により、新幹線と在来線の相互利用を誘発するような観光戦略が必要	長野
	オリンピック記念マラソンなど、観光とスポーツイベントのマッチングにより、ビジネスチャンスを開拓することが必要	長野
	インバウンドを含めた交流人口の増加と、そこから得る経済効果をどのように高めるかが課題	長野
	長野県は首都圏から比較的近く観光資源にも優れており、地域のポテンシャルは高いが、長野らしさが希薄であり、誘致に向けたPRも不足している。また、インバウンドへの対応も遅れている。	長野
	2014年度長野新幹線金沢延伸時に、全国的なイベントが検討されていない。県内各地のスイーツイベント等と連携し、女性や中高年を対象に「信州スイーツ博」を開催してはどうか。	長野
	特産物の売上向上に向けて、専門家を含め、積極的なPRと購買力を高める方策の検討を行う。	長野
農業	農業に関心を持つ県外者を、地元の農協等で受け入れる体勢がない。	長野
	農業生産法人の設立を試みる人たちと農業協同組合との調整がうまくいっていない。	長野
	中山間地における農業従事者の高齢化が進んでおり、若い担い手の確保が課題	長野
	女性の力を農業に活用するための取り組みが必要	長野
	農業は経験のない人が参入するには困難が多く、定着も難しい。若い担い手を確保するには、農家の子どもが農業を継続できるように支援することが一つの方策	長野
	農業従事者の高齢化や後継者不足が問題	長野
	農業生産額を上げるには販売農家を増やすことが大事だが、そのためには所得を増やすことが必要	長野
	食品加工など、農業者と商工業者との連携の推進が必要	長野
	農業の6次産業化への支援が必要	長野
	東京のあるデパートでは青森産のリンゴしか陳列されていなかったため、長野県のリンゴのPR方法を考えて欲しい。	長野
「スイーツ」「ワイン」「シードル」等が開発・販売されているが、付加価値の高い産業構造になっていない。農業団体・商工団体・行政が連携して「信州スイーツプロジェクト」を立ち上げ、スイーツの研究・開発を行ってはどうか。	長野	

## 新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
林業・木材産業	間伐材を加工する施設数が少ないため、供給体制の整備が必要	長野
	木材搬出経費の低コスト化が必要	長野
	林業で働く場所を確保する必要がある。	長野
	公共建築物への地域材の利用を促進するため、流通加工対策に取り組む必要がある。	長野
	地域の木材を地域で使用する意識を高める必要がある。	長野
建設業	建設業界は赤字経営や高齢化により疲弊している。災害発生時や降雪時における建設業の貢献度をもっとPRすることが必要	長野
	県と建設業界による「地域を支える建設業」検討会議を頻繁に開催し、より良い入札制度を目指すことが必要	長野
ブランド	観光産業関係者以外は観光に興味を持つ人が少ないため、地域の魅力を発見・認識し、それをどのように経済的な価値に転換できるか、地域で合意形成が必要	長野
	「長野」・「信州」の知名度やブランド力の低迷を感じるため、底上げを図って欲しい。	長野

## 新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
健康	健康のためには、かかりつけ医を持つことが必要。	長野
	長寿を妨げる一番の要因は「がん」であるため、がん検診の受信率向上を図る。	長野
	健康長寿へのさらなる挑戦において、介護予防や心の健康の推進も必要	長野
	精神疾患予防の観点から、早期発見・早期治療・早期相談に関するキャンペーンを実施して欲しい。	長野
	少子高齢化の到来や糖尿病患者の増加に象徴される疾病構造の変化等の中で、保健指導員など住民組織の一層の育成と強化が重要	長野
	自殺・認知症・感染症等の問題に対して、保健所がもっと住民の身近なところにあって活動して欲しい。	長野
医療	地域の保健センター等で医師の派遣と医療行為が可能になる制度の実現に向けて取り組みはどうか。	長野
子育て	子育てに対する親の知識や取り組み方に格差が出始めており、子育てはまず親がするという認識が必要	長野
	親が子育ての時間を作るような環境整備がまだまだできていない。	長野
	都市部では近隣とのつながりが薄く、高齢者の生活だけでなく、子育てにも不安がある。	長野
高齢者福祉	少子高齢化により介護サービスの需給バランスが崩れることが予測されるため、需要の増加に伴う供給量の確保を計画的に行う必要がある。	長野
	介護サービスの供給量を確保するため、介護スタッフの育成と、中高年者や結婚・出産による離職者の就業支援が必要	長野
	生活援助など高度な専門性が求められない介護サービスは、住民参加による共助の仕組みを活用する必要がある。	長野
	公助(介護施設等での介護)と自助(家族による自宅での介護)とのバランスが重要	長野
	要介護者については本人の自立意欲の動機付けが大事であり、公的施設が立ち入り過ぎてはいけない。	長野
	長寿県であるという観点から、介護分野に十分に力を入れる必要がある。	長野
障害者福祉	長期入院している障害者の退院後の受け皿をどうするか、地域で各分野とネットワークを組み合わせながら取り組む必要がある。	長野
	障害者の「働きたい」「収入を得たい」等のニーズに対し、施設側の努力に加え、地域の企業や行政等の協力が不可欠	長野
	当事者の生の声を聞くなど、障害を身近な問題として一緒に考える場が必要	長野
	高齢者や一人暮らしの人の家に、障害者が下宿する制度を検討してはどうか。	長野
	障害者グループホーム・ケアホーム入居者の高齢化に伴い、24時間ケアできる制度の確立が必要	長野
	障害者の就労支援について、福祉就労でも所得保障ができるような工賃収入を目指すことや、地域の企業と協働で仕事の開拓を行う仕組みづくりが必要	長野
	地域に合った支えあい等の仕組み作りのため、地域の役職(区長・自立支援協議会会長等)以外に、若者の意見が反映できるような組織づくりをしてはどうか。	長野
地域福祉	家族の「血縁」や自治会等の「地縁」が崩れつつあるため、閉じこもりがちな人達を社会や地域へ連れ出す方策が必要	長野
	個人情報縛りがあり民生児童委員の活動が制限されているため、高齢者や障害者を地域で支えあう仕組みづくりが必要	長野

## 新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
学校教育	不登校・不適應の子どもが「いきいきと働ける・人の役に立てる」居場所を地域の中に作る必要がある(農家の手伝い・福祉施設のボランティア等)。また、荒廃農地の活用や企業での工業、伝統工芸の実体験など、子どもの多様な学びの場を作ることが必要	長野
	子どもの人間性を豊かにし、保護者の教育を進めるため、親子と一緒に地域の歴史や文化を学ぶ機会を増やすことが必要。また、学校・地域と親がうまく連携して子育てをする活動(P TCA活動)を増やすことが必要	長野
	地域の伝統・文化・芸術・歴史等を担うため、地元の人が教員になって欲しい。	長野
	少雨でも校庭が使えるように、校庭の芝生化が必要。サッカー場で発生する廃棄芝の再利用が有効	長野
生涯学習・青少年	小中学生は、地域とのふれあいによって地域の歴史や文化をもっと知り、経験する必要がある。	長野
	地域の文化や伝統を継承するために、情報交換をする場など交流が必要	長野
	若者が教育や雇用の機会を平等に与えられるよう、人生前半の社会保障の仕組みを作ることが大事	長野

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
地域活性化	隣組による遊休農地への共同作付や空き校舎を活用したサロンなど、地域住民みんなで事業を作り出すことが重要	長野
	すぐに補助金に頼るのではなく、できることは自分たちで取り組めるよう、住民のやる気を引き出すことが必要	長野
NPO・ボランティア	観光や住民の働く場として、地域資源が活かされていない。	長野
	NPOが新たな公共の担い手として機能するためには、資金的な支援や組織体制の強化に向けた支援(マネジメントや事務等の支援)など、十分なサポートが必要	長野
	ボランティア活動は人件費がかからないため、公共性の高いものについては、既存の法人よりもNPO等の方が機能しやすい。	長野
	地域に根差した人々は、地域資源として重要。子どもや高齢者は地域に根差した存在であり、どのようにケアしていくかが大事	長野
男女共同参画	男女平等を推進する学習を充実するため、エンパワメントと人権アサーティブ(自分も相手も大切にするコミュニケーション)に関する参加型研修を継続的に実施して欲しい。	長野
	男女の役割について、固定的な役割分担意識が残っている。	長野
	環境が整っていない、能力が伴っていない、経験が蓄積されていない等の理由により女性の社会参画は難しい状況であり、職場での男女平等も進んでいない。また、出産・育児後の再就職が難しい。	長野
国際化	外国人に対する言語バリアを解消する必要がある。	長野
高速交通ネットワーク	新幹線・松本空港・高速道路等の延伸や拡張を通じ、長野県への窓口としての位置づけと、それぞれに対応したアピールが必要	長野
	松本空港の拡充(国内線の充実や国際線チャーター便の誘致等)が必要	長野
公共交通ネットワーク	公共交通網・二次交通等の整備が必要	長野
	並行在来線の利用促進のため、住民・行政・関係団体及び事業者等が一体となった取り組みが必要	長野
	公共交通の利用者が減少し続けているため、JR・私鉄・バス会社等を不自由なく乗り継ぎできる乗車券等が求められている。	長野
	公共交通網が一覧できるガイドやホームページがあると良い。	長野

新たな総合5か年計画意見・提言一覧表

施策分野	意見・提言等	地域
県政の推進	新たな総合5か年計画は、各種行政計画が一体的に推進されるための「つなぎ」役になることを期待する。	長野
	GNH(国民総幸福量)という言葉があるが、成長期を越えた定常型の社会の中で、豊かさの問い直しという概念も重要	長野
	持続可能な社会を築くという指針が必要	長野